

(様式第7号)

地域の課題解決のための活動報告

記入日：令和 6年 6月 18日

作成者： 玉川 伸洋

地域の課題解決のために行った活動を1つ選び、できるだけ具体的な数値を挙げて報告してください。すべての項目に、一般の人に伝わりやすいようにご記入ください。

*この報告はあしや市民活動センターのホームページに掲載されます。

(登録を公開している団体のみ)

団体名	
一般社団法人 芦屋写真協会	
事業名	日時 (期間)、場所
芦屋写真展 2023	2023年6月14日～18日 原田の森ギャラリー2階大展示室
内容 (実績) *実施したことを具体的に	受益者数
全国から公募作品を募り、グランプリをはじめ各賞を決定。入賞20作品はパリのギャラリーダゲールに展示された。同時に会場には学生作品として関西学院大学、甲南大学、神戸大学、日本写真映像専門学校、フランス・ルーマニア・ポーランドの友好団体の写真も展示した。	入場者数 1,345人
	参加者数
	入場者数 1,345人
成果 (社会へのインパクト) *どのような良い変化を社会にもたらしたかを具体的に	
昭和初期の芦屋では中山岩太・ハナヤ勘兵衛などの写真家たちによる「芦屋カメラクラブ」が創設され、日本の写真芸術の先駆けとなりました。その伝統を受け継ぎ、2011年6月に設立された「芦屋写真協会」が芦屋を拠点都市として写真文化の発展に寄与し、写真表現技術の向上を目的として国際色豊かでグローバルな活動の中心として開催しました。	
今後の展望 (どのように継続、発展するか)	
2014年に初開催した芦屋写真展も会を重ね応募者数、応募者点数も増えてきました。入賞作品をパリのギャラリーダゲールに展示し、グランプリ受賞者の副賞はパリ往復航空券とし、毎回、入賞者のパリ訪問を実施いたしております。 今後とも、パリ訪問を行い、国際交流の輪を広げるように取り組んでいきます。	